

4) ポンベの取り付け

右写真を参照の上、ポンベをレギュレータに取り付けます。ポンベを回しながら取り付けます。取り付けが終了し、ポンベ口金がシールされると同時に封止板に穴があきますので、使い切るまでは、絶対に外してはいけません。

警告

使い切る前にポンベを外すと、高圧ガスが噴出し、危険です。ポンベ又はレギュレータが飛んでしまうこともあります。



4. 使用手順

1) 圧力の設定

レギュレータの調圧ノブを回して圧力を調整します。右に回すと圧力が上がり、左に回すと圧力が下がりますが、左に回して圧力を合わせると、ヘリウムを流したときに圧力が変わってしまいますので、右回して圧力を合わせます。

注意

設定圧力は0.15MPa以内に合わせて下さい。それ以上にすると、レギュレータが壊れることがあります。



2) ヘリウムの吹き付け

ガンの吹き付けボタンを押します。ヘリウムがノズルから噴射されます。ヘリウム量の調節は、レギュレータの圧力にて行います。ボタンの押し具合では調節できません。

5. 終了

1) 圧力を0に戻す

レギュレータを左に回しきり、圧力を0にします。

2) 分解

必要に応じて、カールホース、ノズルを外します。ヘリウムポンベは外してはいけません。継手のリングを押し込みながらホースを引くと簡単に外れます。



警告

使い切る前にポンベを外すと、高圧ガスが噴出し、危険です。ポンベ又はレギュレータが飛んでしまうこともあります。

6. ポンベの交換

1) 圧力の確認

ポンベは必ず使い切ってから外します。レギュレータのノブを右に回しても圧力が上昇しなくなることを確認します。

2) ポンベの取り外し

ポンベを回して外します。ゆるめるときは、ゆっくりと行って、ヘリウムガスが出てこないことを確認してから、外します。

3) ポンベの廃棄

外したポンベは、鉄ですのでそれに応じた廃棄方法を取って下さい。

4) ポンベの取り付け

新しいポンベを取り付けます。組立の4)項を参照して下さい。

7. 守点検

3ヶ月に1回又は組立を行ったときに以下の項目を点検して下さい。

1) 継手部などに漏洩点検液をかけて漏れの無いことを確認して下さい。

2) レギュレータの調圧ノブにガタが無いことを確認します。

3) ガンのボタンにガタが無いことを確認します。